

令和 2年 2月28日

県内市町村ではじめて！福島市国土強靱化地域計画を策定 ～ 災害に強いまちづくりを推進します ～

本市に大きな被害をもたらした令和元年台風19号（「令和元年東日本台風」）のように、近年頻発する激甚災害に備えるため、防災対策の強化が求められています。

大規模自然災害による致命的な被害を負わない「強さ」と迅速に回復できる「しなやかさ」をもったまちづくりを平時から推進するため、福島市国土強靱化地域計画を策定しました。

本計画を指針として、令和時代の防災・減災、国土強靱化のための対策を総合的かつ計画的に推進してまいります。

記

1 策定の経過

- ・ 令和元年9月から本格的に策定に着手。
- ・ 令和2年1月から2月にかけて素案のパブリック・コメントを実施。
- ・ 令和2年2月27日（木）に計画決定。

2 計画の内容

別添の「福島市国土強靱化地域計画【概要版】」をご覧ください。
（本編は、HPに掲載）

3 計画の特徴

- ・ 地震による死傷者の発生など「起きてはならない最悪の事態」を想定し、それを回避するために取り組むべき施策を、現状の脆弱性の分析を通して検討。
- ・ 分野横断的に、ハード対策とソフト対策を幅広く位置づけ。
- ・ 想定した28項目の「起きてはならない最悪の事態」ごとに、延べ137の施策を対策プログラムとして整理。
- ・ 策定中に発生した令和元年台風19号の被害を踏まえた「水害対策パッケージ」等の各施策も盛り込んだ。

担当： 路政課建設総務係
課長 車田、課長補佐 高橋
電話 024-525-3770（直通）